

議第 113 号

令和3年度 近江八幡市一般会計補正予算（第7号）

令和3年度近江八幡市の一般会計補正予算（第7号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 2,386,226 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 38,834,123 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和3年12月21日提出

近江八幡市長 小西 理

第1表 歳入歳出予算補正

歳入

(単位 : 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
14 国庫支出金		6,154,003	2,386,226	8,540,229
	2 国庫補助金	1,521,660	2,386,226	3,907,886
歳入合計		36,447,897	2,386,226	38,834,123

歳出

(単位 : 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
3 民生費		14,449,224	2,386,226	16,835,450
	1 社会福祉費	7,051,166	835,632	7,886,798
	2 児童福祉費	6,143,512	1,550,594	7,694,106
7 商工費		884,809	0	884,809
	1 商工費	884,809	0	884,809
歳出合計		36,447,897	2,386,226	38,834,123

提案理由

民生費において、住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業で対象世帯に一世帯当たり10万円の現金給付、子育て世帯臨時特別給付金事業で対象となる子どもに一人当たり10万円相当の現金給付を実施するに伴い、負担金補助及び交付金等を追加する。商工費において、商工業振興事業で新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた事業者に広く確実に行き渡る新たな支援を実施するため、既定の支援策を見直しによって負担金補助及び交付金等を組み替え、新型コロナウイルス感染症対策として補正する。

これらの財源については、国庫支出金を充当する。